北海道大学寄附講座開設について

JR東日本では、積雪寒冷地における鉄道の安全性、安定性の確保と利便性の向上、および 社員の人材育成や大学との連携の強化を目的に、JR北海道と共同で北海道大学に寄附講座 「寒冷地工学」を開設いたします。

1. 寄附講座の内容

- 1) 設置箇所 北海道大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻
- 2) 設置期間 平成15年4月から平成18年3月
- 3) 講座名 寒冷地工学
- 4) 研究概要

土路盤・コンクリートスラブ軌道等の構成部材の凍害に伴う相互作用に関する研究

地盤とコンクリート構造物の相互作用に着目し、寒冷地に適した新しい高速軌道の設計 及びメンテナンス技術の向上を目指します。

凍害による土木構造物の劣化

土木構造物構成材料の凍害に伴う劣化の評価手法を研究し、設計及びメンテナンス技術の向上を目指します。

2.これまでの北海道大学における寄附謙座

JR東日本はこれまでにJR北海道と共同で、平成8年度から平成11年度に「雪氷工学」、平成 12年度から平成14年度に「寒冷地鉄道工学」の寄附講座を開講してきました。

本年度からの新講座「寒冷地工学」は、これまでの研究開発成果を踏まえ、鉄道の枠にとらわれず、様々な分野への応用を目指して研究を行っていきます。